元兵庫県議会議員

あいざき佐和子ニュース

126号
2023年6月

このチラシは、元兵庫県議会議員“あいざき佐和子”が、情報や政策をお伝えしているニュース紙です。

お目通しいただき、ご意見などを聞かせいただければ嬉しい限りです。あなたのお声をお待ちしています！

梅雨の候、いかがお過ごしでしょうか。

あと少しのところで結果がかなわなかった兵庫県議会選挙から約2ヶ月。一時は無念で気落ちしましたが、多くのお励ましをいただき、また元気に活動をはじめています。

“大変な想いや状況に苦しむ人がいない社会にする！”
議員をめざした16年前からの一貫した想いを胸に、いろんな方と丁寧に対話させてもらうことから取り組んでいます。
朝の街頭活動も再開しました。

また、様々な活動にお声がけをいただいています。魅力的な活動を一緒に取り組ませてもらえるのが、楽しくてありがたいです。私で力になることができればと張り切っています。

ぜひ、声をおきかせください。対話をさせてください。一緒に活動させてください。“認めあい支えあう社会”“頑張る人が報われる社会”をめざし、力を尽くしてまいります。

2023年6月　あいざき佐和子

実現！ 信号のLED化で経費削減！

LED式の信号

■言い続けた「信号のLED化で経費削減！」

兵庫県は、未だ震災関連の借金約2500億円を抱えるなど、厳しい財政状況。　そこで相崎が提言していた財政改善策の１つが「信号灯器のLED化推進で経費削減！」です。

■信号のLED化はなぜ経費削減になるの？

信号灯器を、現在の白熱式→LED式に替えると、①電気料金の削減（消費電力が１/７になるので、使用料金が下がる）②メンテナンス経費の削減（球替えが不要なので、年間約1億円のメンテナンス経費が浮く）になるのです。

またLED式の信号灯器は、①視認性が高い（西日が差しても見やすい）、②環境に優しい（使用電力が少ないため温室効果ガス削減に）というメリットがあります。

本会議で提言

■兵庫県は進んでいなかった！

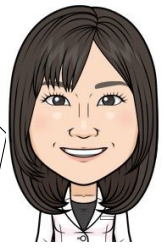
兵庫県は1998年にLED式信号を導入したものの、財政難を理由に積極的に切り替えず、2022年時点の切り替え率は44・4%で、全国ワースト4位。

相崎は、一気に投資してLED式に切り替え、中長期での経費削減につなげようと、議会で発言を重ねてきました。※本会議（2021年6月・2020年9月）・予算委員会（2020年1月）

■今年度、予算が付いた！実現！

そしてついに、今年度の予算にて、LED式への切り替えを一気に進めることが決定！　総事業費1008億円を見込み、2029年度までに全ての信号灯器をLED式に切り替えることになりました。

「信号を一気にLED式に！ 切り替え経費はかかるけど、中長期で絶対に経費削減になる！」　県議として言い続けたことが、今年度から予算がついて実現しました。「予算案に上がってた。相崎さんの主張、実現したよ！」と同僚県議が連絡をくれた時は、思わずガッツポーズ。報告の機会を逸していたので、改めてご報告。今後も“人にやさしい改革”“知恵と工夫の経費削減”を提言していきます。



情報どんどん発信中！

LINE@　ホームページ　Facebook　Twitter　Instagram　YouTube

お願い

あいざき佐和子の活動に、あなたの力をぜひお貸しください！少しだけでも大歓迎です。OKの方は下記に連絡ください。

- 「あいざきニュース」のポスティング
- 「あいざきポスター」の掲示

あいざき佐和子 プロフィール

●1973年3月生 ●親和中学・女子高校 ●奈良教育大学 ●〃 大学院（政治学）●ORIXブルーウェーブマスコットガール　●地元ケーブルテレビ（現：ベイコム）アナウンサー ●第12代 兵庫県広報専門員 ●伊丹市議会議員（3期）／伊丹市議会議長／阪神市議会議長会の会長 ●兵庫県議会議員（1期） ●全国マニフェスト大賞 2016年優秀賞（個人） 2021年グランプリ（団体） ●教員免許（小学校・中学校社会・高校地理歴史）〇家族：夫・長女（高3）・次女（中2）〇中学高校と皆勤

連絡先

〒664-0858 伊丹市西台5-1-11
電話（072）768-9260
FAX （072）768-9261
sawako.aizaki@gmail.com